

総務経済委員会

付託議案 議案第122号・第123号・第126号～第131号・
第133号・第136号・第137号・第141号・第143号～第145号・請願

委員長：福原 謙二

問 憩いの広場整備工事の目的とその整備内容および計画は。

答 広場は市の指定重要文化財である商業会議所記念館と旧三井住友銀行に挟まれている。広場を整備することで、本市の歴史や文化を感じてもらいながら、地域の新たな賑わいの創出や尾道のブランド力の向上に繋げていきたい。

整備内容としては、買い物客や観光客など様々な世代が憩える場所であるよう、植栽による木陰空間の創出や階段型のベンチ、新しいトイレの設置など、ゆっくりくつろいでもらえるような工夫を考えている。

問 音声応答装置更新委託料で装置を更新する理由と年度途中で補正予算に計上する理由は。

答 現在災害情報テレホンサービスで使用している通信システムが来年6月末で終了するため、新しい通信システムを導入するが、導入に当たり音声応答装置の更新が必要となる。これに伴い、電話番号が変更になるため、市民への周知期間を考慮し、補正予算での対応となった。

問 久保長江線（久保2工区）整備事業で来年度に繰り越した事業内容と繰り越しをする理由は。

答 道路改良工事および河川の付け替え工事を実施する予定であったが、道路改良工事が入札不調となった。工事の再入札に向けて準備をしているが、十分な工期を確保できないため繰り越しをする。

【議案以外の委員会所管事務に関する質疑】

- ・国内の豚熱発生を受けて、市内の養豚事業者の現況と野生イノシシへの感染状況
- ・百島での猟銃による捕獲活動の可否とイノシシ捕獲方法等
- ・右折レーン設置の対応状況と消えた横断歩道等の更新状況

＜審査結果＞

付託を受けた15議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



福祉環境委員会

付託議案 議案第122号・第124号・第125号・第132号・
第135号・第136号・第138号～第140号・第142号

委員長：岡野 斉也*

※12/20本会議での委員会審査報告時点

問 マイナンバーカードの交付率と出張申請受付の状況は。

答 令和4年4月1日現在は交付率42.6%であったが、11月末現在では交付率55.8%となっている。商業施設等での休日の出張申請受け付けは、現在までに25カ所で行い、1,800人の方にご利用いただいております。マイナンバーカードの郵送による交付も行っている。

問 新型コロナウイルス感染症対応ワクチンの接種期間が延長されたが、これにかかる今回の補正内容は。

答 9月補正ではオミクロン株対応ワクチンの10月から12月分の接種費用を計上していた。この度、オミクロン株対応ワクチンの接種は1人1回、接種間隔は3カ月必要で、実施期間は3月31日までと決まったので、今回の補正は1月から3月にかかる費用と10月下旬から追加された6カ月から4歳の乳幼児にかかる費用を計上している。

問 出産・子育て応援事業の概要は。

答 妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型の相談支援と経済的支援を一体として実施する事業で国の交付金を活用して行う。経済的支援として1億1,000万円と、これにかかる人件費や通信運搬費、需用費を計上した。流れとしては、妊娠届け出時に面談とアンケート等を行った上で5万円を支給する。妊娠後期はプレママレターやプレママ電話に加え、希望者への面談も考えている。出産後の赤ちゃん訪問の際にも面談と制度の説明を行った上で5万円を支給し、2歳まで伴走型の相談支援を行う。早期に事業をスタートさせるため現金支給とした。

【議案以外の委員会所管事務に関する質疑】

- ・市町村の適切な保育の実施義務と保育園職員の処遇改善
- ・子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種の状況と9価ワクチンの無料接種
- ・学生の貧困について

＜審査結果＞

付託を受けた10議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



教育スポーツ委員会

付託議案 議案第122号・第134号・第136号

委員長：山根 信行

問 東尾道多目的競技場の人工芝を敷設する周囲の通路部分の舗装工事が人工芝の工事とは別の随意契約となっている理由は。

答 随意契約は原則として予定価格が130万円を超えない工事について適用されるが、130万円を超える工事についてもその理由の妥当性が認められれば随意契約できる。今回の契約額は2,233万円であるが、当初人工芝の外周部分についてゴムチップによる舗装を計画していた。しかし使用材料の高騰を受けて再考したところ、ショートパイルを使用し、本体工事と一体的に施工することで、工期の短縮や経費の節減、また受注者提案されているICT施工といった一体的な整備が可能ということ等を総合的に判断して随意契約とした。

問 公平性を保つために競争入札すべきでなかったのか。

答 この度の案件については工事の特殊性、安全性、工期の短縮、経済性などを勘案して随意契約としたが、契約に当たっては決して業者の言い値で単価を決めているようなことはなく、市の方でしっかりと積算して予定価格を決定している。今後随意契約に当たっては、より一層慎重に考え、議会や市民に対して説明責任を果たせるようにしたい。

問 教育費寄附金と備品購入費の図書について、寄附者の意向とその使用はどうなっているか。

答 寄附者の意向は、本市の全小学校24校に図書費用5万円ずつ配布してほしいということであったため、各学校へ5万円として計120万円を、残りの10万円は図書館へそれぞれ子供たちの図書購入費として配布している。

【議案以外の委員会所管事務に関する質疑】

- ・学校給食会の食材の購入における方向性
- ・土堂、長江、久保小学校の跡地と地域コミュニティとしての利活用
- ・令和8年度の中学校区におけるコミュニティ・スクール化の準備や地域との関わり方

＜審査結果＞

付託を受けた3議案は全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



議会人事

議員の辞職

おかのみさや
岡野齊也議員が令和4年12月20日に辞職願を提出し、本会議での採決の結果、許可することとなりました。

福祉環境委員会委員長・副委員長の選出



むらかみ りゅういち
委員長：村上 隆一



おかだ ひろみ
副委員長：岡田 広美

岡野齊也議員は福祉環境委員会の委員長の任にありましたので、同委員会の委員長が欠員となりました。本会議終了後、ただちに福祉環境委員会を開催し、委員長の互選を行った結果、村上隆一副委員長を委員長に選出しました。村上隆一委員の委員長昇格により副委員長が欠員となったため、続いて副委員長の互選を行い、岡田広美委員を副委員長に選出しました。

会派の異動

11月22日付 「志誠会」の名称は「自民党志誠会」になりました。

12月21日付 岡野齊也議員の議員辞職により、自民党志誠会の構成は次のようになりました。

よしだ ひさのり
会長：吉田 尚徳

うねもと しげる
幹事長兼会計：宇根本 茂